

たましま協同病院だより

玉島協同病院

倉敷市玉島柏島5209-1

電話(086) 523-1234

http://www.tamakyo.com/

発行責任者 青木弘人

[病院理念] 玉島とその周辺の地域で暮らす人々が、疾病・障害のあるなしにかかわらず、その人らしく輝いて暮らせ、安心して一生を終えることを支援する医療機関でありたいと願います



外来看護師と情報共有

玉島協同病院は在宅療養支援病院として、病院理念に『玉島とその周辺の地域で暮らす人々が、疾病・障害のあるなしにかかわらず、その人らしく輝いて暮らせ、安心して一生を終えることを支援する医療機関でありたいと願います』を掲げ、病院職員だけでなく地域の関係機関とともに、報告・連絡・相談をしながら、在宅生活を支える同じチームとして連携を図っています。

今年度看護部として、①地域の様々な職種と連携し、医療・介護ニーズに柔軟に対応できる人材の育成、②地域の介護事業所との顔が見える連携を目的に、地域の介護事業所にご協力いただき病院と介護施設間での交換研修を企画しました。

介護施設からは、10月と1月に各1名の施設職員さんが、1日という短い時間ですが全体朝礼への参加に始まり、各病棟の特徴や入院中の療養生活の説明、退院支援カンファレンスへの参加、病院への連絡時の報告方法や施設での緊急初期対応などの説明、一次救命処置(BLS/AED)など各部署をまわり研修をしていただきました。



療養病棟でのレク参加

「報告方法で学んだことを施設内で共有し、今後病院への連絡時には必要な情報提供ができるようにしたい」「地域の各施設や関係者と細やかな連携がしっかり図れている」「施設では分からなかった入院後の利用者の状態や、退院に向けての過程など学べた」などの感想が聞かれました。

今回の交換研修を快く受け入れていただいた介護事業所の方からは、「お互いに貴重な経験ができた」「以前にも増して、玉島協同病院は開けてきた感じがする」などの嬉しいお声をいただき、また来年度以降も継続できればと思っています。

病院からは、10月と12月・2月に各1名の看護師が介護施設へ2日半研修に行かせていただき、多くの学びを得て病院に戻ってきました。地域の方々の生活環境を知ること、多種多様な介護施設の違いや生活を支援する関係者との協働など、病院の中に居るだけでは分かんかった知識や体験を得ることができ、それぞれの『看護の知』として今後役立ててもらえることを期待しています。



退院前カンファレンスの様子

(入退院支援室看護師長 村上 千鶴)

看護師3名の感想は、今後のだよりで順次掲載予定です。

『もっと地域の中へ、もっと地域とともに』
介護施設との交換研修

課題解決に向けて多職種と連携

2月7日に第15回倉敷見える事例検討会 in 玉島南が3年ぶりに玉島協同病院で開催されました。



事例発表する筆者

見える事例検討会とは「見え研マップ」というマインドマップを使い、質問からマップを展開し、ファシリテーター、事例提供者、参加者が一体となって、課題解決に向けて明日からの取り組みを明らかにしていくカンファレンスの手法です。

参加者は総勢40名程で、医師、保健師、看護師、社会福祉士、薬剤師、医療ソーシャルワーカー、介護福祉士、理学療法士、作業療法士、ケアマネジャー、福祉用具相談員、司法書士、障がい者支援センター相談員など…多職種の様々な方が参加されました。久しぶりに会えた方もいました。

今回は、訪問看護から重層支援が必要な事例を提供させていただきました。アクションプランをみんなで確認した後に早速関係メンバー間で話し合いました。参加者から「リアルは楽しい」「メモや資料を取らなくても楽しく学びになった」との声をいただき、多職種連携の強みを感じた会となりました。

今回は、訪問看護から重層支援が必要な事例を提供させていただきました。アクションプランをみんなで確認した後に早速関係メンバー間で話し合いました。参加者から「リアルは楽しい」「メモや資料を取らなくても楽しく学びになった」との声をいただき、多職種連携の強みを感じた会となりました。

(訪問看護ステーション 吉井 桂子)

第13回 玉島訪問看護の集い

「進めよう！医療連携」に参加して

1月18日に玉島医師会館にて「第13回玉島訪問看護の集い」が開催され、出席しました。

この集いは玉島医師会と玉島地区訪問看護ステーションが共同で毎年開催しているものです。当日は医師会医師や訪問看護ステーションの方々、他、高齢者支援センター、医療ソーシャルワーカー、医療ソーシャルワーカーなど、総勢60名程の参加でした。当院からは進藤院長、吉井・田中両訪問看護師、八谷が参加しました。

マに、倉敷中央司法書士法人の野島先生より具体的事例を示しながら分かりやすい制度活用紹介がありました。講演終了後には参加者がお互いに挨拶や情報交換を交わすなど、久しぶりの集合を喜び分かち合っていました。改めて、連携とはお互いを五感で感じることだと思ひ、とても豊かな気持ちで会場を後にしました。

(地域連携室 八谷 直博)

玉島協同病院は今後も部屋代はいただきません



玉島協同病院は無低診事業を行っています。お気軽にご相談下さい。

院内の安全性をチエック

1月29日、「医療安全対策地域連携に係る相互評価」が行われました。

今年度は、リハビリ・検査室・放射線科のラウンドと、当院の医療安全活動についての評価をお願いし、水島協同病院から5名の担当者に来ていただきました。定期的に医療安全委員会のメンバーで院内ラウンドを行なっていますが、院外の専門分野の方に鋭い視点で評価していただくことで新しい気づきがたくさんありました。

顔見知りも多く質問しやすい雰囲気です。当院と水島協同病院のお互いの取り組みを具体的に聞くことができました。

「医療安全委員会では、今年度も医療事故を防ぐための取り組みをしていきます」

「きれいなね」と褒めていただきましたとても嬉しく思いました。

丸野 由紀 (医療安全委員会)



加集万里子の お料理教室 シーズン183



人気のうすカツ



豚肉の生姜焼き用の肉に、細かいパン粉を付けてカリッと揚げます。枚数が多くなるので手間が少しかかりますが、人気の一品です。

材料 (2人分)

- ♥生姜焼き用豚肉 (3~4ミリ厚さ) …6枚
- ♥塩・コショウ …少々
- ♥卵 …1個
- ♥小麦粉 …大さじ2
- ♥水 …大さじ3
- ♥細めパン粉 …約1カップ
- ♥揚げ油 …1カップ
- ♥付け合わせ野菜 …適量



作り方

- ①卵、小麦粉、水をよく混ぜておく。
- ②肉を筋切りして、塩、こしょうを薄くつける。
- ③①がとろっとしたら、肉をくぐらせ細かいパン粉をつける。
- ④フライパンに油を1センチ位中温に温め、肉を揚げていく。大きい時は2~3にカットする。付け合わせを用意した皿に盛り付ける。

肉が薄いので、細かいパン粉が合います。カツカレー、カツ丼、カツサンドなどアレンジしやすいです。とりむね肉をそぎ切りにして、ラップに挟んでたたいて薄くして同じように作れます。

看護補助者

介護職員

募集



資格不要! お気軽にお問い合わせください!

お問い合わせ先 TEL:086-523-1234 担当/池田

退院後の生活まで見通す看護

2月21日、院内の学術運動交流集会在開催されました。私は看護師として、療養病棟と透析室の兼務をしています。その中で取り組んだ事例について発表しました。今回、入院してから見えてきた透析患者さんの看護問題について、退院後の生活を考えながら病棟スタッフでカンファレンスを繰り返し、退院前訪問も行いながら問題解決への援助を行ってきました。しかし、退院後も患者さんの看護問題は完全に解決しているわけではなく、今度は透析スタッフでカンファレンスや自宅訪問を繰り返し、患者さんのより良い療養のために支援や在宅サービスの調整を行いました。こうして業務の兼務を行っていることで、入院から退院後まで患者さんの看護を継続することができています。

病棟・透析兼務の立場から、患者さんに退院後も一貫した看護が提供されるよう、病棟や透析室で見つかった看護問題や患者さんの不安を部署間で共有し、これからも支援の継続につなげていきたいと思ひます。

(1病棟看護師 小野 順子)



交流集会の様子

2023年度看護部で取り組んだ

「The 民医連、これぞ民医連の取り組み」報告

〜1病棟編〜

玉島協同病院の看護職員である私たちは、日々民医連綱領と理念の実現に向かって看護活動をしています。しかし看護職員の世代交代が進み、民医連の看護が培ってきたものの認識が薄れがちになってきているように感じる今日この頃。そこで今年度の看護部方針で理念に基づく人材育成が掲げられたことを機に、各職場で年間を通して民医連の看護について理解を深める取り組みを行うことにしました。

1病棟ではまず「民医連の看護とは？」について学習会を開催し、内容について筆記テストを行いました。「えー！テストするん？」と言いなながら頭を捻り一生懸命考えているスタッフの姿を見ることがとても楽しかったです。また民医連歴の長い医師にインタビューした際には、水島協同病院ではボランティアの方々とお弁当を作り手紙を添えて患者さんの家に届けるなど、いち早く現在の配食サービスに通ずる活動をしていたということを知りました。

民医連が培ってきた看護活動を絶やさないため、私たち一人ひとりが民医連の看護を理解し、発展させ、そして新たな歴史をつくっていくのだという心意気が看護職員に伝わるように、取り組みを続けていきたいと思ひます。

(1病棟看護師長 岡田 沙織)

玉島協同病院はカルテを開示しています